



御田小 研究だより

平成28年 1月 8日
港区立御田小学校
校長 三浦 和志

第4回研究授業報告

10月28日(水) 5校時 1年1組

(授業者 義積悦子 吉岡友子)

<体育科> 単元名「多様な動きをつくる運動遊び「にんじゃに なろう」

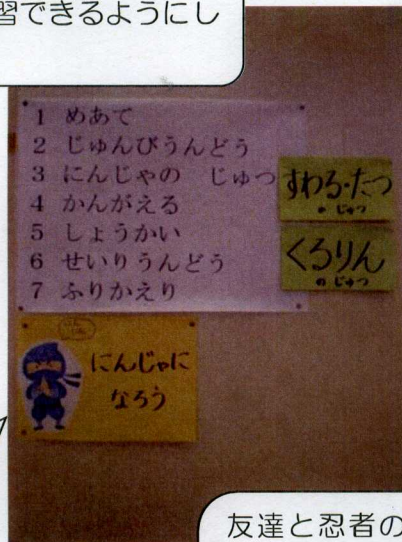
<単元でねらっていること>

- 体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、決まりを守り仲良く運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。
- 体つくりのための簡単な運動の行い方を工夫できる。

【ユニバーサルデザイン化の視点から】

毎時間の学習の流れを固定したことで、見通しをもち、安心して学習できるようにしました。(視覚化)

忍者のイメージをもたせたことで、「にんじゃになろう!」と意欲的に学習することができました。(焦点化)



学習カードの挿絵や動きの写真見本を掲示したことで、忍者の動きをイメージすることができました。(視覚化)



友達と忍者の術を考えたり、紹介して真似し合ったりしたことで、様々な動きを体験することができました。(共有化)

マットの持ち手に色テープを巻いたり、体育館の床に印を付けたりしたことで、どの児童も自分の役割を把握して進んでマットを準備しました。(視覚化)



授業の終わりに、友達の良かったところや自分の良かったところを振り返る活動を大切にすることで、友達や自分の良さに気づき、次時の学習への意欲をもつことができました。(共有化)

<授業を終えて>

この授業では、忍者になるために様々な「術」に取り組みました。どの児童も意欲的に活動することができました。考えた「術」を友達に紹介し、まねる時間を十分に確保したことで、学習意欲が継続し、学んだことを発展させ深めていく力が付いてきています。これからも、めあてに向かって意欲的に挑戦する児童を育てていきたいと思ひます。